

# トライアル共同研究

(R7年度 40件予定)

## ◇事業概要

### 【目的】

県内企業の製品開発や生産性向上のため、スピード感を持って課題解決を図ります。また、新たな技術開発の糸口を探ります。

### 【概要】

- ・技術相談より、更に踏み込んで問題解決を行います。
- ・工業技術センターのリソースを活用して解決できる課題に対して、企業とともに開発・改良の支援を行います。
- ・簡便な申請、随時審査により、迅速に支援を開始できます。
- ・契約締結の手続きがないため、事務手続きが簡単です。

### 【対象】

- ・県内企業及び事業者
- ・概ね2ヶ月で目標が達成できると見込まれる課題（年度末まで）
- ・工業技術センターで購入する実験材料等の負担が10万円以内で、企業内で同額以上の支出を予定しているもの

### 【企業負担】

県への研究経費納入は不要ですが、受託試験や設備使用の実費はご負担いただきます。

### 【事業スキーム】



※最長1年間の共同研究・受託研究もあります。

## ◇事業利用イメージ(例)

### 【金属材料の改質処理条件】

非鉄材料の改質のため、3条件を仮定し処理を行い、機械的性質について調査した。条件設定の方向性が見えたため、共同研究で最適な条件を検討することになった。

### 【研削による鏡面加工】

医療用の合金に対して鏡面加工を行った。超砥粒ホイールを用いて、5種類の試作加工と評価を行い、会社の設備で対応可能な条件の方向性を探った。

### 【塗料の開発と評価方法】

環境に合わせた塗料を開発するため、調合比を試験した。また、その評価方法を検討し、性能評価を行った。

### 【新製品開発の芽出し】

自社保有技術を活かした新たな製品開発について、方向性を探るとともに、アイデア創出を行った。

## ◇申請と審査・報告書

### 【申請と審査】

- ・申請前に、担当者にご相談ください。
- ・申請書は、簡便なA4サイズ1枚の様式です。
- ・審査は申請書により随時行い、迅速化します。
- ・採択後は、決定通知書をお送りします。

### 【報告書】

- ・研究の成果は共同で取りまとめます。

お問い合わせ

研究企画部 023-644-3222(代表)